

国民民主党 埼玉県第4区総支部長  
埼玉県総支部連合会 代表

# あさの克彦

「政治家」が変われば「政治」は必ず良くなる  
そう信じて朝霞・志木・和光・新座の皆さまと  
全力で行動していきます。

あさの克彦

検索



## 『国家公務員接待問題』から見えてくる あるべき議論の形

昨今問題になっている、民間企業による国家公務員の接待の問題。  
いつも思うのですが、この手の問題が出ると、まず「誰が」という  
ことに注視されがちです。

もちろん、そうやって真相を究明していくことも大事だとは思いますが、本来、制度や予算を議論する場である国会では、どうやって再発を防止するのか、この点を議論するべきではないでしょうか。そう言った観点から今回の問題について考えていきたいと思ひます。

利害関係者から受けてはいけないこと  
(国家公務員倫理審査会HPより)

	<b>飲食等の接待はNG</b> ※完全な割り勘はOK
	<b>物品や金銭を受け取るのはNG</b> ※会社の記念品・販促品等はOK
	<b>車で送迎を受けるのはNG</b> ※職務としての訪問時に、先方の社用車である場合等、条件付でOK
	<b>旅行やゴルフに行くのはNG</b> ※割り勘であってもNG

### 再発防止のためには報告義務を

過去にも、政治家に対しての献金や接待が問題になり、政治資金規正法が改正されました。

今度は国家公務員、官僚に対してもそういったことを行っていく必要があります。

公務員倫理規定があるので、今回の問題に関して言えば、違反していることは間違いありませんが、少なくとも割り勘であったのならともかく、ご馳走になり、タクシー代まで出してもらって、利益誘導の話が無かったのだから問題がない様な言い方は、まさにミスリードされているといっても過言ではないでしょう。大事なことは、その場にいたこと自体が既に問題であるという事です。

今回のようなことを起こさせないためには、そういったものをすべて報告させる。

そして、その報告された内容を国民に広く発表する。もし隠し事があったり、嘘があった場合には、即座に厳しい罰則が科せられる。

その様に規定するべきではないでしょうか。

### 制度設計についての議論が必要

東京都では、小池都知事が就任した際に、役所以外の方からお願い事をされた時には必ず記録に残し、定期的にその内容を発表するということを実行しました。これにより、都の職員の方々は様々な関係者からお願い事をされることが少なくなったと聞いております。記録に残し、世の中に公表されるということになれば、負い目のあるものは、役所の人自らが断るようになるでしょう。

なぜなら、自分の人生をかけてまで受けなければいけない話かどうかということになるからです。私はそういった厳しい制度が必要であると考えます。国会ではそういった制度の話を中心に行うべきです。大事なものは誰が悪いかではなく、どこに問題があるか、再発防止のためにどのような制度設計が必要か。この観点で議論をする国会議員がもっと増えなければなりません。

そのためには、私もしっかりと頑張らなければいけないと思ひを新たにした次第でございます。

～いっしょに「新しい答え」をつくりませんか？～

国民民主党 党員・サポーター募集！

お申込み・詳細は、国民民主党 埼玉県連ホームページ、またはあさの克彦事務所まで

国民民主党 埼玉県連HP ↓



# 教育への公的支出による子供たちの基礎学力向上

## 学校の先生の業務量が増え

### 子供たちに向き合う時間が取れない問題

学校の先生というのは、みなし残業代として基本給に対して概ね数%が、元々残業代として上乗せされていますので、定時に帰ろうが夜遅くまで授業をしようが報酬が変わりません。

子供に向き合う時間以外にも、職員会議の資料作りや、教育委員会に対する回答や報告書、親御さんに対する連絡などの業務が多種多様に増え、学校の先生の時間を奪っているといっても過言ではありません。ここに本当の意味でメスを入れられるのは国政だけです。

### 「学ぶ姿勢」を本気で教えられる制度を考える

特に義務教育で基礎学力、学ぶ姿勢を本気で教えられる体制を作ることが必要ではないでしょうか。大事なものは、やりがいややる気だけに頼るのではなく、しっかりと子供たちを育てられる先生方が正当に評価

され、インセンティブをしっかりと用意したうえで、子供たちに向き合う時間を作り、子供たちに学力向上のための指導をすべきだと考えます。

そうでなければ、塾代を捻出できる家庭の子供たちの学力が伸び、学校だけで勉強しようとする子供たちの学力が伸び悩むようになってしまいます。

もちろん個人差はあるでしょう。

しかし、塾や家庭教師に頼らなくても、それなりの学力が身につく、そのためにどうしたら良いかという制度を考えるべきだと私は考えます。

資源のないこの国にとって、一番大事なものは人材です。

未来を担う若者たちのために税金を投入することは何ら問題はなく、それはむしろ投資です。

だからこそ私はこの国の教育への公的支出をもっと増やしていくべきだと考えます。

# 天災・自然災害に備え日頃から出来る準備を

## 東日本大震災から 10 年

### 地震や自然災害について考える

今我々を悩ませているコロナも、不安を掻き立てられてしまう大きな地震も、天災というのは完全に防ぐことは不可能ですし、予測することも難しいです。そういった中で何より大事なものは、被害を最小限に食い止めつつ、復興・復旧の流れを持っていくための準備を普段からしていなければならないと考えます。

### 台風や大雨による洪水の被害

私の選挙区でもある志木市にある避難所は、大雨の際の避難場所に指定されたところが水浸しになったことがありました。

つまり、地震に対しては想定していても、洪水に対して

想定が出来ていないところが避難所になっていました。

水が来てもあるいは地震が来ても、こういった時でも安全な場所に避難できるように場所を見直し、同時に、市民と、そして市民以外のたまたまそこに居合わせた方でも、安全な場所に避難が出来る誘導策も充実していかなければなりません。

どうか皆さんも、例えば水や食料と言った普段使うものでも良いので是非備蓄をしておいてください。

私も昨年末コロナで外出制限がかかった時に、備蓄していたおかげで耐え忍ぶことが出来ました。

是非皆さんもそういった準備を続けていただきたいと思えます。

## プロフィール

- 昭和 49 年 北海道札幌市生まれ
- 平成 10 年 北海道大学工学部卒
- 12 年 大学院中退後、IT 企業入社
- 13 年 前埼玉県知事 上田きよし秘書、後に事務所長
- 21 年 東京都議会議員 初当選
- 25 年 東京都議会議員 2 期目の当選
- 30 年 タクシードライバーから参議院議員公設第一秘書

中学・高校と柔道部に所属（初段）  
好きなこと：運動、カラオケ、読書  
好きな食物：白いご飯  
ニックネーム：かつを  
お酒：酒は弱いけど飲み会好き  
家族：妻、長男、長女



## 連絡先

## 国民民主党 埼玉県第 4 区総支部

(朝霞市 / 志木市 / 和光市 / 新座市)

# あさの克彦 事務所

〒351-0025

朝霞市三原 4-5-18 ベルコーポ I-102

TEL 048(483)5290 FAX 048(483)5291

E-mail info@asano-k.net